



神を仰ぎ、人に仕う

# Chapel News

2014年7月

No.8

## 「一人じゃない」

あるサイトで見かけたのですが、「J-POP にありがちで聴き飽きた歌詞」について男女約 600 人にアンケートしたところ、見事 1 位に輝いたのが「一人じゃない」だったそうです（2 位は「君を守りたい」、3 位は「その手を離さない」。いずれも「一人じゃない系」ですね）。

牧師であり、また、様々な支援活動に携わっている奥田知志さんは、現代において「個人」が「孤人」に、「自立」が「孤立」にとって代われつつあると指摘しています。そして、かつてデカルトが見出した「わたし」が揺らぐ中で悪しきポピュリズムが強まっていると見ています。さらに、「絆」ブームというのも大震災という未曾有の危機の中で人々がなんとか支え合おうとした現象ではあったが、「がんばろう日本」という言葉が象徴するように、「国」などの大集団に「わたし」が一気に吸収されてしまうおそれがあると言います。「一人じゃない」という言葉にあえて関連づけてみるならば、それが切実な思いの表現でありながら、一方で「ありがち」「聞き飽きた」と疎まれるのは、上記のような危険にも通じる胡散臭さを人々が無意識裡に嗅ぎとっているからかもしれません。

では、「一人じゃない」という呼びかけが、わたしたちをほんとうにかけがえのない個人そして隣人として立たせ生かす言葉となるのはどのようなときでしょうか。結論的に言うならば、そこには「垂直次元の出会い」が必要だと思ふのです。奥田牧師の言葉をそのまま引用して終わります。「どうやって『わたし』を挽回するか。出会いしかないと思う。出会いとは何か。『わたしは誰かに思われている』という事実を知ることだ。・・・『わたし』が『わたし』を見失ったとしても、『わたし』を探し出し、『わたし』を思い続けてくれる人がいる。信仰とは、わたしを思ってくれる存在を信じることだ。出会いが『わたし』を取り戻すのだ」。

（日本文化学科担当チャプレン 柳田 洋夫）

## 2014 年度年間聖句

平和を実現する人々は、幸いである、その人たちは神の子と呼ばれる。

マタイによる福音書 5 章 9 節

Blessed are the peacemakers, for they will be called children of God.

Matthew 5:9 (NIV)

## 7 月月間聖句

愛には偽りがあってはなりません。悪を憎み、善から離れず、兄弟愛をもって互いに愛し、尊敬をもって互いに相手を優れた者と思いなさい。

ローマの信徒への手紙 12 章 9～10 節

## 聖学院教会祈禱会

■毎週木曜日 18 時 40 分～19 時 40 分、 緑聖ホールC室にて行っております。  
どなたでもご自由に参加ください。

- ・7 月 17 日(木) エゼキエル書 14 章 東野 尚志牧師
- ・7 月 24 日(木) エゼキエル書 15 章 濱田 辰雄チャプレン 一キャンパス祈禱会一
- ・7 月 31 日(木) エゼキエル書 16 章 東野 尚志牧師

## 全学礼拝期間について

2014 年度の全学礼拝は、下記日程で行っています。毎週火曜日から金曜日、14 時 40 分から 15 時 10 分です。どなたでもご自由にご参加ください。

春学期／2014 年 4 月 8 日(火)～2014 年 7 月 18 日(金)

秋学期／2014 年 9 月 23 日(火・祝)～2015 年 1 月 16 日(金)

## 主の祈り

天にましますわれらの父よ  
 ねがわくはみ名をあげめさせたまえ  
 み国をきたらせたまえ  
 みこころの天になるごとく  
 地にもなさせたまえ  
 我らの日用の糧を今日も与えたまえ  
 我らに罪をおかすものを我らがゆるすごとく  
 我らの罪をもゆるしたまえ  
 我らをこころみにあわせず 悪より救い出したまえ  
 国とちからと栄えとは 限りなくなんじのものなればなり



アーメン

7月15日(火)

奨励者 菊地 順  
 (大学チャプレン・政治経済学部チャプレン)  
 司会者 柳田 洋夫  
 奏楽者 佐野 正子

◆ ◆ ◆  
 前 奏  
 讃美歌 391 番 1、2 節  
 聖 書 マルコによる福音書  
 12 章 41～44 節(新約 P.88)  
 祈 禱  
 奨 励 「レプトン銅貨2枚」  
 祈 禱  
 讃美歌 391 番 3、4 節  
 主の祈り  
 後 奏

7月17日(木)

奨励者 佐野 正子  
 (こども心理学科担当チャプレン・国際部長)  
 司会者 阿部 洋治  
 奏楽者 ングワー 路津子

◆ ◆ ◆  
 前 奏  
 讃 美 「永遠にあなたと」  
 ハンデル授業履修者による讃美奉献  
 「天なる喜び」(二編 150 番)  
 聖 書 マタイによる福音書  
 7 章 24～27 節(新約 P.12)  
 祈 禱  
 奨 励 「人生の土台作り」  
 祈 禱  
 讃 美 「永遠にあなたと」  
 主の祈り  
 後 奏

7月16日(水)

奨励者 E. D. オズバーン  
 (欧米文化学科担当チャプレン)  
 司会者 菊地 順  
 奏楽者 今村 優子

◆ ◆ ◆  
 前 奏  
 讃美歌 294 番 1、2 節  
 聖歌隊による讃美奉献 66 番  
 聖 書 ローマの信徒への手紙  
 12 章 1～2 節(新約 P.291)  
 祈 禱  
 奨 励 「逆説的な生き方」  
 祈 禱  
 讃美歌 294 番 3、4 節  
 主の祈り  
 後 奏

7月18日(金)

奨励者 柳田 洋夫  
 (日本文化学科担当チャプレン)  
 司会者 山口 博  
 奏楽者 清水 貴子

◆ ◆ ◆  
 前 奏  
 讃美歌 66 番 1、2 節  
 聖 書 マタイによる福音書  
 28 章 16～20 節(新約 P.60)  
 祈 禱  
 奨 励 「一步後退、二步前進」  
 祈 禱  
 讃美歌 66 番 3、4 節  
 主の祈り  
 後 奏

# ☆夏のリトリート☆

日程:8月5日(火)～6日(水)  
 場所:森林公園ホテルヘリテージ  
 埼玉県熊谷市小江川 228  
 料金:6,000 円

「あいのままの私で」

テーマ聖句:イザヤ書 43 章 4 節

リトリートとは?

グループに分かれてのテーマに沿ったディスカッションを通して、学内の様々な人たちとの親交、学び、考えを深めることのできるイベントです。

まだ参加したことのない方もお気軽にご参加ください。



申し込み締め切り 7月18日(金)

ご不明な点は、キリスト教センターまでお問い合わせください。

夏のリトリート実行委員